



# ゆずり葉



『はじける笑顔 深い友情 感謝の百中生が集う百間中学校』

## 学校教育目標

- 進んで学習する生徒
- 仲よく助けあう生徒
- 心身を鍛える生徒

生徒数415名 〒345-0823 埼玉県南埼玉郡宮代町宮代3-7-38 TEL0480(32)0142 FAX0480(32)0189

## 「逞しさ」と「優しさ」入学式式辞、「可能性は無限大」始業式式辞より

校長 栗原 利夫

(入学式式辞より一部抜粋)

一つ目ですがこの3年間で「自分の生きるべき道」、「生き方」を身につけて欲しいと考えています。私は常日頃、生徒たちに「逞しく、優しい人間」になって欲しいと話をしています。「生き方」が身につけば、人としての「逞しさ」や「優しさ」の器が大きくなることに繋がることでしょう。そして、「逞しさ」と「優しさ」について、もう少し詳しく話をすると、「逞しさ」は「心の逞しさ」と「身体の逞しさ」、「優しさ」は、「手を差し伸べる優しさ」と「注意できる優しさ」を身につけて欲しいと思っています。～省略～

次に、二つ目のお話をします。これは、「こんな学校になったらいいな!」という、私の「想い」です。以下3点あります。

- 1点目は、あいさつ等の礼儀をしっかりとできる生徒
- 2点目は、進んで清掃ができる生徒
- 3点目は、歌声響く学校

～省略～ あいさつがしっかりとできれば、「あの人のあいさつは気持ちいいね。」と言われ、逆の場合、「あの人は、あいさつもろくにできないんだよ。」と言われてしまいます。また、「清掃がしっかりとできること」も、将来、社会生活を営む上で重要な力です。例えば、地域清掃の機会に、しっかりと仕事をしていれば、みんなに感謝されるでしょうし、逆であれば、「あの人はいつもサボっているね」と後ろ指を指されます。～省略～

ただ、当たり前ですが人間には得意なことや苦手なこともあります。この3点について、もし、苦手なことがあったら、自分なりの努力で「一歩前進できればいい」、そんな考えで頑張ってもらえたらいいと思います。

(始業式式辞より一部抜粋)

そこで、本日の始業式では「可能性は無限大」と題して、先月アメリカで行われた第96回アカデミー賞を受賞した日本の映画2作品のお話をします。～省略～

まず、「ゴジラー1.0」の視覚効果賞ですが、それまでこの賞は「アバター」「ターミネーター2」「スターウォーズ」といった世界的大ヒットとなった有名作品が受賞しています。日本で初めての受賞で、何より驚かれたのがスタッフの人数の少なさだそうです。よく映画の終わりにエンドロールとして関わった人の名前が延々と流れますが、アメリカで上映されたとき、そのあまりの人数の少なさにどよめきが起こったそうです。なんと35人のスタッフでこの映画を作ったそうです。そして、予算も今回視覚効果賞候補に挙げた他4作品は100億円以上かけているのに対し、「ゴジラー1.0」はその10分の1位の予算だそうです。低人数低予算による受賞、なんと夢のあるサクセスストーリーでしょうか。

次に、宮崎駿監督の「君たちはどう生きるか」の長編アニメ賞についてです。～省略～ 宮崎監督にとって、もしかして映画作りが最後になるかもしれないこの作品は、「本当に自分が描きたいことを好きに描こう」という姿勢で制作した映画だそうです。つまり、これまでは映画を観る人を意識しての作品づくりの側面が当然あったということです。ところが、今回はそんなことを意識せず「とにかく自分が描きたいことを作品にする」というスタンスでの映画制作。好きなことをやっての受賞、夢のようですね。宮崎監督の「喜び」もひとしおと推察できます。

映画界において「アカデミー賞」は、映画界に関わる多くの人々の夢、今回、日本映画2作品がこのような経緯で受賞するなんて夢のようです。人間の「可能性は無限大」です。さあ、新たな年度の始まり、夢を見つけ、夢を追いかけ、「可能性は無限大」の心を持って、令和6年度78年目となる百間中学校を、新たなステージへ2、3年生がリードしてくれることを期待し、式辞といたします。



♥ さわやか相談室 ♥

中学校生活の中で、不安に思うことや悩みなど、迷ったり困ったりしたら、相談室に立ち寄ってください。

《開室時間》 8:00~16:30

《相談室のスタッフ》 さわかや相談員 増田雅行  
ボランティア相談員 富田弘子  
学習支援員 石橋要子

《カウンセリング》 月2回・予約制

スクールカウンセラー 中里亮子

担任の先生や相談室のスタッフにお声がけください。

電話番号 32-7900 (相談室直通)



宮代町教育支援センター 《愛称》みらい

0480-53-3727 (直通)

学校に通えていない、通いにくい児童生徒の多様な学びの場・居場所の一つとして、一人一人の状況に応じて、自立と学校生活への復帰を支援します。

～通級までの流れ～

事前相談：随時 プレ通級：2～4週

本通級申し出：保護者⇒学校

通級前面談：センター長⇄保護者

本人



通級開始

日	月	火	水	木	金	土
	8 着任式・始業式 入学式	9 新入生説明会 全校説明会 避難訓練	10 給食開始 部活動見学・仮入部①	11 発育測定 2・3年学級懇談会 仮入部②	12 眼科検診 専門委員会 仮入部③	13
14	15 I期時間割開始 仮入部④	16 清掃開始 内科検診(3-1・2) 仮入部⑤	17 PTAあいさつ運動 生徒手帳用写真撮影 全学調(質問紙)3年生のみ 仮入部⑥	18 全学調(3年生のみ) 4時間授業	19 ふれあいデー	20
21	22 衣替え移行期間～5/31	23 生徒会朝会	24 尿検査1次 PTA新旧役員会	25 尿検査1次 歯科検診 部活動ミーティング	26 内科検診(3-3・4) 離任式	27 土曜授業 公開授業(AM) 部活動保護者会
28	29 祝・昭和の日	30 学校朝会				

【5月の主な行事】

- 1日(水) 開校記念日 ※学校あり
- 9日(木) 埼玉県学力学習状況調査(全学年)
- 10日(金) 心臓検診(1年生)
- 11日(土) 土曜授業・PTA総会
- 15日(水) PTA あいさつ運動 8:00～

- 16日(木)～18日(土) 修学旅行(3年生)
- 20日(月) 振替休業日 ※3年生のみ  
内科検診(1-1・2)
- 21日(火) ふれあいデー
- 29日(水) 体育祭

